

校長閑話

新学期が始まり、1か月が過ぎました。校長室の窓からは、早くも燕が巣作りのため飛び始めた姿を確認し、中庭では紫陽花が開花の準備を始めている姿を見出しました。いつもの年に比べ、夏は早く訪れそうな気配です。

さて、時間が許す限り1日に数度は校長室を離れ校舎内を見て回ることにしています。廊下は、校外学習や修学旅行の掲示物が目を楽しませてくれています。また、授業をしている教室にお邪魔をすると、元気な子どもたちの発表や先生方の熱の入った指導に圧倒されます。活力のみなぎる教室からはエネルギーを得ることができます。

1年生は順調に学校生活に慣れ、日々の授業や部活動に充実感を得ているようです。また、2年生は先輩としての自覚も芽生え、その態度や顔付には凛々しさが備わってきました。3年生は、いよいよ最高学年、そして進路実現のための大事な1年がスタートしたことを意識して、学習への取組も真剣そのものです。

子どもたちは、一つの行事をなし終えると、達成感や成就感を得ることで大いに成長します。これから迎える3年生の修学旅行、1年生・2年生の校外学習はとても良い機会となります。また、子どもたちの成長ぶりを見出すことがとても楽しみです。



4月を振り返って

目まぐるしく、駆け抜けていった4月。着任式、始業式、入学式、新入生歓迎会、避難訓練、全国学力・学習状況調査、学年・部活動保護者会、PTA総会、内科検診。1年生にとっては新たな環境に慣れるのに、毎日が緊張の連続であったと思います。

お子さんの体調面はいかがでしたでしょうか？疲れが出るのもGWの連休明け。学校でも十分お子さんの健康観察・体調管理には気を付けていきます。ご家庭でも体調不良を訴えるようでしたら、無理をさせずゆっくりとさせてあげてください。

さて、保護者の皆様方のご協力のもと、無事4月を乗り切れました。特に、学年・部活動保護者会では多くの方々に出席をしていただき本当に有難うございました。

5月も大きな行事（衣替え、眼科・耳鼻科・歯科検診、2年生校外学習、1・2年家庭訪問、3年生修学旅行、生徒総会等）が盛りだくさんです。それらの詳細については学校からのおたよりを参考にしてください。もし不明な点等ありましたらどうぞ遠慮なくご連絡ください。今月も実り多い月間にしていきたいものです。



インドはい〜んど！？①

ICT (Information and Communication Technology) や IOT (Internet Of Things) の発展により、最近では海外の情報は欲しいときに手に入る時代です。この2、3年のうちに VR (Virtual Reality) により世界中の至る所へ行くことのできる疑似体験ができるそうです。

さて、私はこの七中に平成4年4月から平成7年3月まで在勤し、その後同年4月から平成9年3月までインドのニューデリー日本人学校へ赴任をしました。

私が現地で体験（驚いたこと等）してきたことを、毎回紹介していきます。今回は過酷な生活環境についてです。インドは1年を通して、もっとも暑いのが5、6月です。常に外気温は40度を超え、3年間で体験した最高気温は55度。試しにベランダにロウソクを置いて様子を見てみるとおおよそ10分足らずで変形してしまいました。

また、汗はかくものの乾燥している空気も手伝い、即座に肌は乾きます。汗は暑さのバロメーター。汗をかいていないものと勘違いするとやがて熱中症になります。過酷な環境では、外で働く人々の労働時間帯も早朝または夕方に限定されています。（屋内はエアコンのお蔭で常に快適）。そのような理由から日本人学校は5月15日から6月30日までが夏休みでした。しかしながら1学期の終業式は例年7月20日に設定されています。（つづく）



